

外国語

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2年次・D1	選択履修
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
MY WAY Logic and Expression II （三省堂）		MY WAY Logic and Expression II WORK BOOK		論理・表現Ⅰを履修していること

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
多様な語句や文を用いて、日常的な話題や社会的な話題について、 1. 情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、立場や状況が異なる相手と交渉したりすることができる。 2. 情報や考え、気持ちなどを、論理の構成や展開を工夫して、詳しく話して伝えることができる。 3. 情報や考え、気持ちなどを、論理の構成や展開を工夫して、詳しく書いて伝えることができる。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
コミュニケーションに必要な英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどに関する知識があり、適切に活用する技能を身に付けている。	目的や場面、状況に応じて、論理の構成や展開を工夫し、自分の考えを英語で話したり、書いたりすることができる。	言語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

学年	学期	学習内容（単元・項目）	月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	Lesson 1 I Love My Country!	4	<ul style="list-style-type: none"> これまでの経験についての会話 好きな場所を紹介する発表 現在完了形／過去完了形／未来を表す表現 	1 2 3
		Lesson 2 The New Wave of Sports	5	<ul style="list-style-type: none"> 週末の予定についての会話 最新のものを紹介する発表 助動詞 	1 2 3
		Lesson 3 The Future of Technology	6	<ul style="list-style-type: none"> 印象深かった授業についての会話 贈り物について説明する文章 受動態／不定詞 	1 2 3
		Lesson 4 Rediscover Kabuki	7	<ul style="list-style-type: none"> 日本の文化についての会話 日本の文化を紹介する発表 不定詞／知覚動詞／使役動詞 	1 2 3
	2 学 期	Lesson 5 Will Our Lives Change with AI?	9	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな科学技術についての会話 社会の状況と職業についてのレポート 動名詞／分詞構文／〈with+O+分詞〉 	1 2 3
		Lesson 6 Experience Madagascar's Wildlife	10	<ul style="list-style-type: none"> 大きさなどを身近なものに例える 有名な場所を紹介する発表 比較 	1 2 3
		Lesson 7 Can We Go and Live on Mars?	11	<ul style="list-style-type: none"> 火星についての会話 火星での生活についてのレポート 関係代名詞／関係副詞 	1 2 3
		Lesson 8 Language and Society	12	<ul style="list-style-type: none"> 旅行に行く友達との会話 発表「もし〇〇がなければ」 仮定法 	1 2 3
	3 学 期	Lesson 9 Send Our Love to the World	1	<ul style="list-style-type: none"> 悩み事を伝える会話 社会問題についての発表 否定の表現／代名詞を使った表現 	1 2 3
		Lesson 10 Follow in Our Hero's Footsteps	2	<ul style="list-style-type: none"> 調べ学習での会話 関心のある人物を紹介するスピーチ 無生物主語／that を使った表現 	1 2 3
1年間の復習		3	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容の確認 	1 2 3	

令和5年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

観点	1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度	
学 習 評 価	規 準	○各単元の言語活動に必要な英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどに関する知識があり、適切に活用する技能を身に付けている。	○各単元のテーマについて、目的や場面、状況に応じて、論理の構成や展開を工夫し、自分の考えを英語で話したり、書いたりすることができる。	○言語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。 ○相互理解のために工夫を重ね、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。
	手 段	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・エッセイ ・パフォーマンステスト	・発表 ・ワークシートなどの提出物
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法	学期末に単元ごとの評価を総括し、年次末に学期ごとの評価を総括する。		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを恐れず、授業中にできるだけたくさん英語を話したり書いたりする。 ・聞く側、読む側が分かりやすいように英語の話し方、書き方を工夫する。 ・学んだことを計画的に復習したり、実際に使ってみたりするとさらに英語力が向上する。 			